

「2023春のダイヤ改正に対する解明要求」専門協を開催！

本部は、2月3日申第13号専門協を開催した。

— 直方運輸センター —

1、折り返し時間について、4分ではデバイス設定などで時間が足りない。
会社)作業に必要な時分は確保している。

組合)デバイス設定など作業が増え た中で明らかに時間は足りなく、乗務員も遅ら
せたくない慌て作業となっている。必要な時分を確保しているのであれ
ば、一つ一つの作業時分を明らかにすべきだ。

2、原田線の空転対策として、砂補充を適切な場面で行ってほしい。
会社)現行通りとしたい

- ・関係個所との契約の関係がある。
- ・原田線の空転は他線区と比べても多いことは認識しているが、乗務員から使用
した旨の申告があれば、調べてその都度補充は行う。

組合)原田線に比較的多いと認識しているならば、変更すべきだ。

3、37行路4628H直方駅到着時、乗り継ぎとし昼食時間を長く確保されたい。
会社)計画通り実施したい。

・他の乗務員が入換作業が行うとその乗務員の昼食時間を確保できない。
組合)他の行路、すべて関わるにしても、これまでより、他行路も含めより良い行路
を考えるべきだ。

— 共通 —

1、乗り継ぎ時分1分では、通告さんの引継ぎなどで時間が足りないため改善されたい。

会社)現行通りとしたい。

- ・実測を行い、十分な時分は確保している。

組合)実際1分では足りず前もって設定の準備をしている場合もあり、十分だとは言
えない。